

総合整備計画書

福井県大野市^{あどそ}阿難祖~~阿難祖~~辺地

(辺地の人口 234 人 面積 5.8 k m²)

1. 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称
阿難祖地頭方、阿難祖領家
- (2) 地域の中心の位置
阿難祖地頭方 3 3 字 9 番地
- (3) 辺地度数
1 2 4 点

2. 公共的施設の整備を必要とする事情

当地域は、市街地から南方へ約 6 km 離れた九頭竜川支流赤根川最上流の山間地にある。

当地域から最寄りの小学校までは約 3 km、中学校までは約 5 km 離れており、冬期間の通学が困難な状況にあり、児童・生徒の安全確保のためにもスクールバスの整備による通学支援が必要不可欠である。

また、本市の約 87% が森林であり、当地域においても森林の保全、保育・管理、間伐材の有効利用等を積極的に行っており、その際、林道は大きな役割を果たしている。そのため、林道の改良、舗装は重要な事業である。

3. 公共的施設の整備計画

令和元年度から令和 5 年度までの 5 年間

(単位 千円)

事業区分 施設名	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
		特定財源	一般財源	
林道	26,000	13,520	12,480	11,500
スクールバス	17,250	0	17,250	16,300
合計	43,250	13,520	29,730	27,800